

重文千葉家の活用を考える会 臨時総会

日時 平成 27 年 8 月 11 日 (火)

午後 7 時から

場所 綾織地区センター 大広間

次第

1 開会のことば

2 あいさつ

3 報告

(1) 臨時総会開催に至る経緯について

4 議事

議案第 1 号 仮称「千葉家まつり」の開催について

議案第 2 号 仮称「千葉家まつり」実行委員会の設置について

5 その他

仮称「千葉家まつり」の開催に関する打合せ

6 閉会のことば

報告:臨時総会開催に至る経緯について

5月例会 5月26日(火) 19:00-21:00 綾織地区センター

★意見交換会

参加者が4班に分かれ、千葉家でやってみたいことなど、活用に関する意見を自由に発言。アイデアを付せんに書き模造紙に添付し、最後に各班がそれぞれ発表した。寄せられた案は事務局がまとめ、次回定例会の資料とすることとした。出されたアイデアは以下のとおり(抜粋)。

→千葉家の風景を写生する(写生大会など)。 →稲荷の祭りをもう一度再現する。 →千葉家や昔の料理の再現 →宿泊体験 →千葉家の庭や座敷で郷土芸能を披露する →昔ながらの結婚式 →国道下の田んぼを活かす →コンサートの開催 →映画『遠野物語』の上映 →昔の遊び再現 →五右衛門風呂を焚いて入る →綾織町内を馬車観光 →水車小屋を活用する →千葉家修復には遠野産のカヤを使ってほしい

7月例会 7月23日(木) 19:00-21:30 千葉家住宅

★ワークショップの開催

前回同様4班に分かれ、5月例会で出された意見の中から各班1つの案を選択し、それぞれ発表した。最後に参加者の多数決で決まったイベント案を実際に実行することとしてワークショップを開催した。

結果4班の「結婚式と郷土芸能の宴」に決定。内容は千葉家修理前に、共通の思い出を作ることを目的に、花嫁行列、昔の宴席での料理を再現する結婚式や、郷土芸能を披露するもの。その場で実行委員会を結成し、同29日に実行委員会を開催することとした。なお、29日の前に実行委員会の代表が同27日に集まり、事前会議を開催することとした。

- ・1班 千葉家まわり 2015…さまざまな催し物を一同に開催。
- ・2班 千葉家芸術祭…千葉家の写生会や撮影会を開催し、コンテストをするもの。
- ・3班 稲荷の祭りをもう一度…かつて千葉家で開催されていた同まつりを、忠実に再現するもの。
- ・4班 結婚式と郷土芸能の宴…昔ながらの結婚式の再現と郷土芸能の披露。★★採用★★

千葉家まつり(仮)実行準備会

7月27日(月) 19:00-22:30 綾織地区センター

★実行委員会のための打合せ

実行委員会の代表が、7月29日(水)のたたき台を話し合うため集合。7月例会で実行決定とした「結婚式と郷土芸能の宴」について議論を深めた。要点は以下のとおり。

- ・10月17・18日(土日)の二日間開催する。
- ・17日は前夜祭として、映画『遠野物語』を上映する。
- ・結婚式、郷土芸能、写生会、撮影会などをする。結婚式の対象者、様式などは後日検討。
- ・資金は、みんなで築く～(市の補助金)の活用を検討。消耗品費など、おおよその予算を決めた。
- ・料理を作って提供するには保健所からの許可などハードルはあるが、何とか実現する。

第1回千葉家まつり(仮)実行委員会

7月29日(水) 19:00-21:30 綾織地区センター

★実行委員会

27日が出された案を実行委員に提案。以下に前回との変更点、要点。

- ・タイトルは「千葉家まつり -180年ありがとう-」とする。
- ・11月2・3日(月火。火は祝日)に開催する。
- ・2日は前夜祭として、映画『遠野物語』を上映する。当日は平日だが、夜なので可となった。
- ・結婚式について。着付け、料理する場所は綾織地区センターとし、馬車で千葉家に向かう(出発地点は未定)。
- ・写生会、撮影会(写真コンテスト)について。まつり前に作品を募集し、当日どこかに飾る。写生会は綾織小学校児童などを対象にする。写真コンテストはこの季節の作品しか撮影できないことから、今からまつり後も募集を継続し、後日展示会などを開催して披露する。
- ・郷土芸能について。綾織町内のすべての郷土芸能団体に出演してもらう(5団体)。
- ・結婚式(着付け係り、料理担当、馬車担当など)、郷土芸能披露、写生会、撮影会と分業し、それぞれ代表者を選ぶこと。
- ・資金は会員の会費と市の補助金をあてることとするが、現時点では未確定。

